



2022年12月19日

各 位

会 社 名 パシフィックシステム株式会社
代表者名 代表取締役社長 渡邊 泰博
(東証スタンダード・コード番号・3847)
問合せ先 総務部長 土谷 稔
(TEL. 048-845-2200)

特別損失の計上及び連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年3月期第3四半期累計期間（2022年4月1日～2022年12月31日）において特別損失を計上するとともに、最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表しました2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の連結業績予想を下記のとおり修正することいたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失（訴訟関連損失）の内容

当社及び得意先は、得意先が当社製品を組込み・納入した機械に関連して、生産物賠償責任保険契約に基づいて保険金を支払ったとして、2018年8月30日付で保険会社である東京海上日動火災保険株式会社より保険代位による求償金263,273千円の支払いを求める訴訟を提起されておりました。

当社と致しましては、本請求にかかる支払い義務はないものと確信し、裁判ではその旨を主張し争っておりましたが、この度、裁判所から和解勧告がなされ、訴訟の長期化による当社の事業に与える影響等も踏まえ、総合的に検討した結果、訴訟の早期かつ円満な解決を目的として、東京海上日動火災保険株式会社との和解を受け入れることとしました。

これに伴い、当期において和解金80,000千円に訴訟関連費用2,400千円を加えた82,400千円を訴訟関連損失として特別損失に計上致します。

2. 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

上記1に記載の通り2023年3月期第3四半期にて特別損失（訴訟関連損失）を計上したことに加え、第2四半期までに発生していた不採算案件について改善に向けて進めていたものの更に納期が遅れる見通しとなったこと、資源高を背景とした顧客の大型設備投資が延期となったことにより、収益改善が厳しい状況となりました。

これらの要因から、2023年3月期の連結業績予想において前回公表した予想から下回ることとなりましたので、下記の通り修正しましたことをお知らせいたします。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想値 (A)	10,193	736	741	509	344.55
今回修正予想値 (B)	9,608	456	465	260	175.96
増減額 (B-A)	△584	△279	△276	△249	
増減率 (%)	△5.7	△38.0	△37.3	△48.9	
(ご参考) 前期連結実績 (2022年3月期)	10,643	763	771	521	352.35

なお、配当予想に変更はありません。

(注) 業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上